

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	信託期間は2013年12月27日から無期限です。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)	下記のマザーファンド受益証券 を主要投資対象とします。
	米ドル建新興国債券 インデックス マザーファンド	米ドル建の新興国債券を主要投 資対象とします。
組入制限	SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)	外貨建資産への実質投資割合に は制限を設けません。
	米ドル建新興国債券 インデックス マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制 限を設けません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動 向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分 配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等 収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とし ます。	

SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版)

第14期(決算日 2020年10月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いました
ので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあ
げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物率 比	純資産額
	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
第10期(2018年10月22日)	円 10,941	円 0	% △2.8	11,390	% △2.5	% 94.7	% —	百万円 374
第11期(2019年4月22日)	11,531	0	5.4	12,103	6.3	96.7	—	392
第12期(2019年10月21日)	12,379	0	7.4	13,074	8.0	94.6	—	494
第13期(2020年4月20日)	11,898	0	△3.9	12,522	△4.2	95.6	—	456
第14期(2020年10月20日)	13,184	0	10.8	13,999	11.8	93.5	—	525

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(当期首) 2020年4月20日	円 11,898	% —	12,522	% —	% 95.6	% —
4月末	11,791	△0.9	12,383	△1.1	94.7	—
5月末	12,547	5.5	13,243	5.8	92.9	—
6月末	12,636	6.2	13,358	6.7	97.3	—
7月末	13,158	10.6	13,926	11.2	90.8	—
8月末	13,078	9.9	13,843	10.5	92.7	—
9月末	12,974	9.0	13,722	9.6	93.5	—
(当期末) 2020年10月20日	13,184	10.8	13,999	11.8	93.5	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

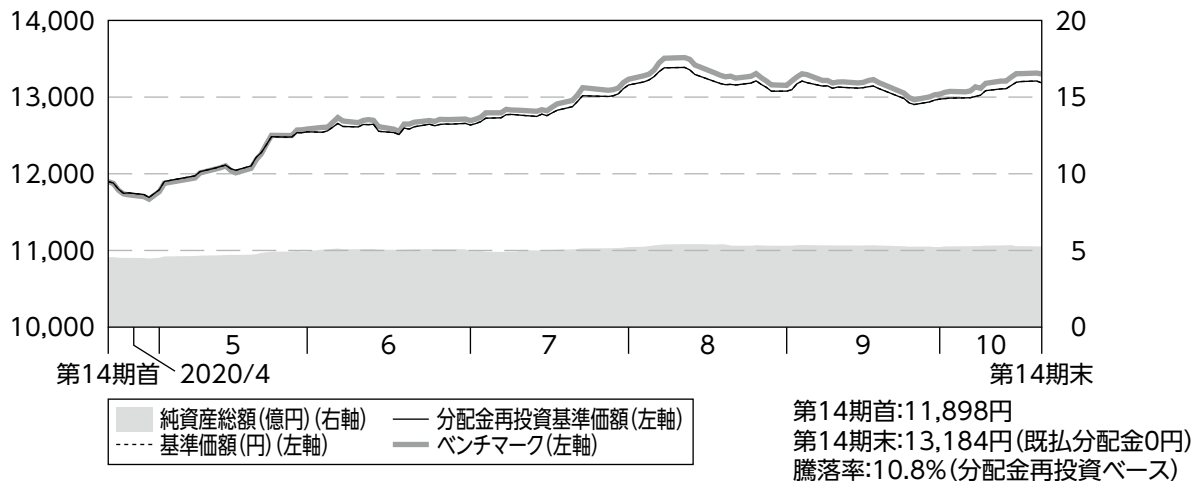
ベンチマークは、ブルームバーグ・パークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)です。

ブルームバーグ・パークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスとは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、新興国が発行する米ドル建ての国債のうち、ブルームバーグが定める基準により投資適格格付が付与されていることなどの一定の要件を満たす国債の総合投資収益を時価総額比率で加重平均し指数化したものです。「円ヘッジ・円ベース」は、対円の為替ヘッジを考慮して算出した指数です。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標及びサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標及びサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



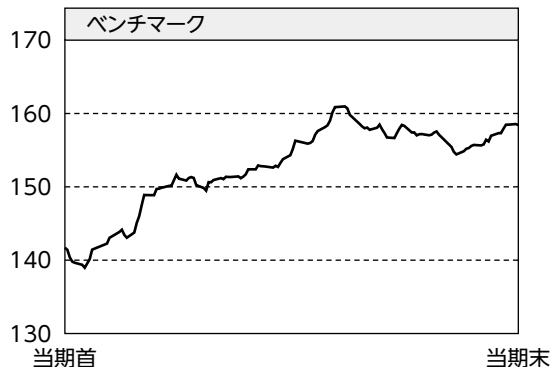
- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2020年4月20日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

期初から2020年8月中旬にかけては、米国において追加財政支援策を巡る与野党協議の難航から景気回復の遅れが懸念されたほか、FRB(米連邦準備理事会)による低金利政策の長期化が意識されたことなどから、米国国債利回りが6月以降低下した影響や、新興国においては中央銀行の政策金利引き下げが続いたことから、米ドル建て新興国債利回りが低下(債券価格は上昇)し、基準価額は上昇しました。9月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展や景気回復の期待の高まりを背景に米国国債利回りに上昇圧力が加かった影響から、米ドル建て新興国債利回りが上昇(債券価格は下落)し、基準価額は下落しましたが、10月以降は米国国債利回りが上昇を続けたものの、リスク回避の動きが一服したことから米ドル建て新興国債利回りが低下し、基準価額は上昇しました。

投資環境



米ドル建新興国債利回りは、期初から2020年8月中旬にかけては、米国において追加財政支援策を巡る与野党協議の難航から景気回復の遅れが懸念されたほか、FRBによる低金利政策の長期化が意識されたことなどから、米国国債利回りが6月以降低下した影響や、新興国においては中央銀行の政策金利引き下げが続いたことから、低下しました。9月下旬にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展や景気回復の期待の高まりを背景に米国国債利回りに上昇圧力が加かった影響から、米ドル建て新興国国債利回りは上昇しましたが、10月以降は米国国債利回りが上昇を続けたもののリスク回避の動きが一服したことから、低下しました。

当ファンドのポートフォリオ

「米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れ、実質外貨建資産に対して為替ヘッジを行うことで、ブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)に連動することを目指しました。

【「米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド」の運用経過】

ベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1) 債券組入比率

期を通じて高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ベンチマークの投資国構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

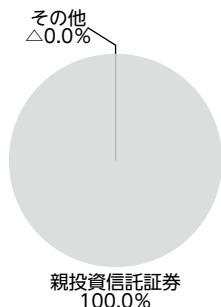
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

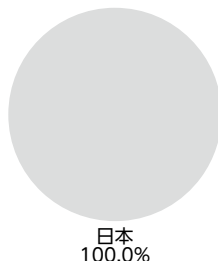
	当期末
	2020年10月20日
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	100.0%
その他	△0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

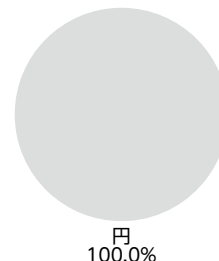
○資産別配分



○国別配分



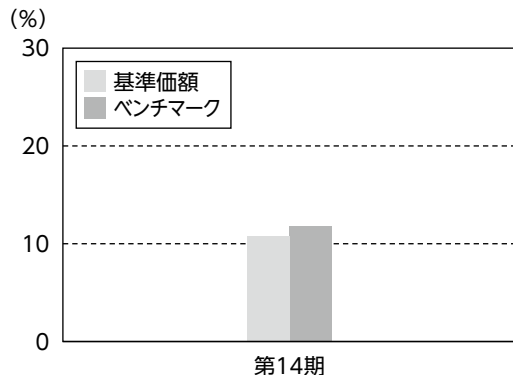
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。

信託報酬やマザーファンドにおける取引コストなどが主なマイナス要因となりました。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第14期	
	2020年4月21日~2020年10月20日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	6,581

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

米ドル建新興国債証券インデックス マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建の新興国債証券に投資し、ブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指します。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年4月21日~2020年10月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	42円	0.331%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,697円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(18)	(0.138)	
(販売会社)	(22)	(0.171)	
(受託会社)	(3)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	5	0.036	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(4)	(0.032)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	47	0.367	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

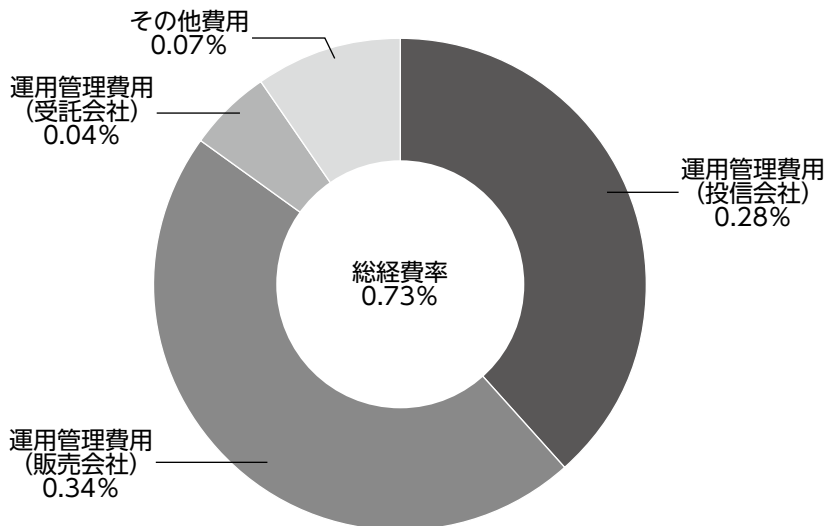
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.73%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千口 63,486	千円 92,807	千口 46,523	千円 67,907

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.626524	百万円 0.626524	% 100.0	百万円 0.626524	百万円 0.626524	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	204	20	9.8	205	20	9.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.345134	百万円 0.345134	% 100.0	百万円 0.345134	百万円 0.345134	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	230	33	14.3	230	33	14.3

<平均保有割合 100.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

当期首残高 (元)	当期設定 本	当期解約 本	当期末残高 (元)	取引の理由
千円 90,358	千円 —	千円 —	千円 90,358	当初設定時における取得

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千口 334,083	千口 351,046	千円 525,797

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、351,046千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千円 525,797	% 99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,095	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	529,892	100.0

(注1)米ドル建新興国債券インデックス マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(526,811千円)の投資信託財産総額(527,788千円)に対する比率は99.8%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=105.59円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年10月20日現在
(A)資 産	1,047,912,673円
コール・ローン等	2,100,051
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド(評価額)	525,797,190
未 収 入 金	520,015,432
(B)負 債	522,237,715
未 払 金	518,343,393
未 払 解 約 金	2,196,196
未 払 信 託 報 酬	1,684,149
未 払 利 息	2
そ の 他 未 払 費 用	13,975
(C)純 資 産 総 額(A-B)	525,674,958
元 本	398,722,891
次 期 繰 越 損 益 金	126,952,067
(D)受 益 権 総 口 数	398,722,891口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,184円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年 4月21日 至 2020年10月20日
(A)配 当 等 収 益	△369円
受 取 利 息	2
支 払 利 息	△371
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	46,308,793
売 買 益	55,880,702
売 買 損	△9,571,909
(C)信 託 報 酬 等	△1,698,127
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	44,610,297
(E)前 期 繰 越 損 益 金	6,222,797
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	76,118,973
(配 当 等 相 当 額)	(200,676,659)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△124,557,686)
(G)計 (D+E+F)	126,952,067
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	126,952,067
追 加 信 託 差 損 益 金	76,118,973
(配 当 等 相 当 額)	(201,081,974)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△124,963,001)
分 配 準 備 積 立 金	61,320,385
繰 越 損 益 金	△10,487,291

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は383,797,801円、期中追加設定元本額は85,486,420円、期中一部解約元本額は70,561,330円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	11,248,455円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	一円
(C) 収益調整金額	201,081,974円
(D) 分配準備積立金額	50,071,930円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	262,402,359円
(F) 期末残存口数	398,722,891口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	6,581円
(H) 分配金額(1万口当たり)	一円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	一円

お知らせ

該当事項はありません。

米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2020年10月12日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2013年5月2日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	米ドル建の新興国債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券先物率 比	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率		
第4期(2016年10月11日)	11,663	△4.4	11,738	△4.2	96.8	百万円 359
第5期(2017年10月10日)	12,896	10.6	12,986	10.6	93.2	358
第6期(2018年10月10日)	12,589	△2.4	12,688	△2.3	96.2	373
第7期(2019年10月10日)	14,066	11.7	14,264	12.4	96.7	502
第8期(2020年10月12日)	14,898	5.9	15,083	5.7	92.0	531

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、ブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)です。

ブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスとは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、新興国が発行する米ドル建ての国債のうち、ブルームバーグが定める基準により投資適格格付が付与されていることなどの一定の要件を満たす国債の総合投資収益を時価総額比率で加重平均し指数化したものです。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに当社が独自に円換算したものです。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標及びサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標及びサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の基準価額と市況の推移

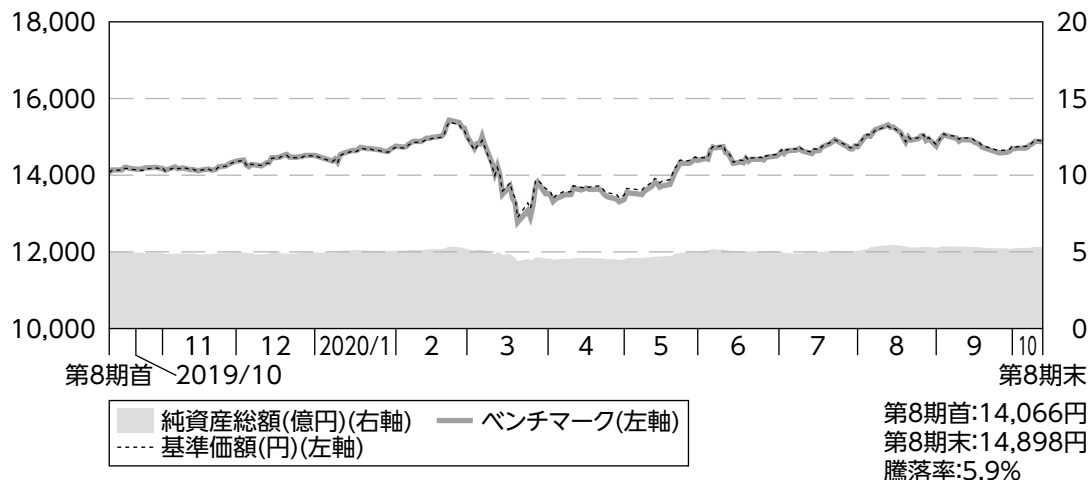
年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		債 券 組入比率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(当 期 首) 2019年10月10日	円 14,066	% —	14,264	% —	% 96.7	% —
10月末	14,188	0.9	14,376	0.8	95.1	—
11月末	14,360	2.1	14,568	2.1	95.2	—
12月末	14,504	3.1	14,722	3.2	92.5	—
2020年 1月末	14,723	4.7	14,966	4.9	95.3	—
2月末	14,986	6.5	15,235	6.8	94.9	—
3月末	13,601	△3.3	13,715	△3.8	90.3	—
4月末	13,477	△4.2	13,555	△5.0	95.2	—
5月末	14,441	2.7	14,588	2.3	92.7	—
6月末	14,586	3.7	14,749	3.4	97.3	—
7月末	14,779	5.1	14,949	4.8	93.7	—
8月末	14,801	5.2	14,969	4.9	93.4	—
9月末	14,759	4.9	14,907	4.5	93.6	—
(当 期 末) 2020年10月12日	14,898	5.9	15,083	5.7	92.0	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注)ベンチマークは、2019年10月10日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

期初から2020年2月下旬にかけて、外国為替市場で米ドル高・円安基調となったことに加え、国債需要の高まりから米ドル建新興国債利回りが低下（債券価格は上昇）し、基準価額は上昇しました。3月中旬には、新型コロナウイルスの感染拡大によるリスク回避の動きが強まる中、国債増発懸念が高まったことなどから米国債利回りが急上昇し、米ドル建新興国債利回りも上昇（債券価格は下落）したことから、基準価額は下落しました。3月下旬以降8月中旬にかけては、新興国において中央銀行の政策金利引き下げが続いたことから米ドル建て新興国債利回りが低下し、基準価額は上昇しました。9月下旬にかけては、FRB（米連邦準備理事会）による金融緩和策の長期化観測が高まったことなどから米ドル安・円高推移となり、景気回復期待の高まりを背景に米ドル建て新興国債利回りが上昇し、基準価額は下落しましたが、10月以降は、リスク回避の動きが一服したことから米ドル建て新興国債利回りが低下し、基準価額は上昇しました。

投資環境



米ドル建新興国債利回りは、2020年3月上旬にかけて世界経済の減速懸念により低下しましたが、3月下旬にかけて米国国債利回りが大幅に上昇した影響から、上昇しました。8月中旬にかけては、新興国中央銀行の政策金利引き下げが続いたことから利回りは低下しました。9月下旬にかけて利回りは上昇しましたが、10月以降はリスク回避の動きが一服したことから、低下しました。

米ドル/円相場は、2020年2月下旬にかけて米ドル高・円安基調の推移となりました。3月には上下動の激しい展開となりましたが、4月以降はFRBによる金融緩和策の長期化観測が高まったことから、緩やかな円高・米ドル安基調で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として、外国債券の組入比率を高位に維持するとともに、投資対象国の配分や期間構成を意識した銘柄分散を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

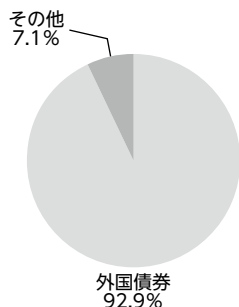
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	INDON 6.625% 02/17/37	インドネシア	8.5%
2	INDON 4.75% 02/11/29	インドネシア	6.0%
3	RUSSIA 12.75% 06/24/28	ロシア	6.0%
4	PHILIP 9.5% 02/02/30	フィリピン	5.3%
5	PANAMA 4.5% 05/15/47	パナマ	5.1%
6	RUSSIA 7.5% 03/31/30	ロシア	4.7%

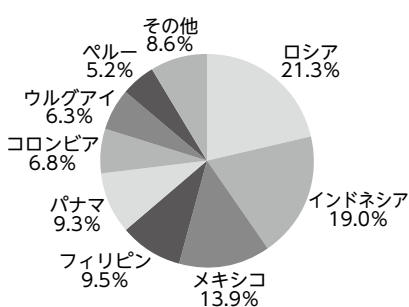
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	RUSSIA 4.375% 03/21/29	ロシア	4.6%
8	RUSSIA 4.25% 06/23/27	ロシア	4.5%
9	MEX 6.05% 01/11/40	メキシコ	3.3%
10	INDON 7.75% 01/17/38	インドネシア	3.1%
組入銘柄数		41	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

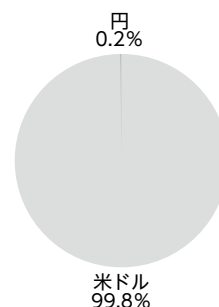
○資産別配分



○国別配分



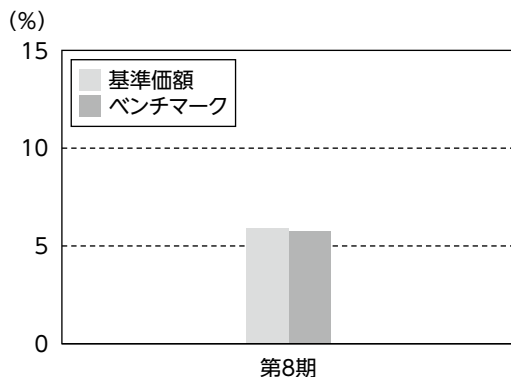
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。

今後の運用方針

主として米ドル建の新興国債券に投資し、ブルームバーグ・バークレイズ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年10月11日~2020年10月12日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	12 (11) (-) (0)	0.081 (0.079) (-) (0.001)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	12	0.081	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(14,433円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千 米 ド ル 763	千 米 ド ル 712 (48)

(注1)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.405205	百万円 0.405205	% 100.0	百万円 0.405205	百万円 0.405205	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	496	71	14.3	497	71	14.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A)債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当 期		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	末		
		評 価 額				残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千 米 ド ル 3,464	千 米 ド ル 4,628	千 円 489,043	% 92.0	% —	% 84.4	% 5.5	% 2.1
合 計	3,464	4,628	489,043	92.0	—	84.4	5.5	2.1

(注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	利率 (%)	期		末	
		額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
国債証券		千米ドル	千米ドル		
COLOM 6.125% 01/18/41	6.125	100	132	13,981	2041/1/18
COLOM 7.375% 09/18/37	7.375	100	144	15,236	2037/9/18
COLOM 8.125% 05/21/24	8.125	30	36	3,854	2024/5/21
INDON 4.75% 02/11/29	4.75	250	300	31,726	2029/2/11
INDON 6.625% 02/17/37	6.625	300	425	45,000	2037/2/17
INDON 7.75% 01/17/38	7.75	100	155	16,475	2038/1/17
MEX 4% 10/02/23	4.0	50	54	5,753	2023/10/2
MEX 4.75% 03/08/44	4.75	90	100	10,659	2044/3/8
MEX 5.55% 01/21/45	5.55	80	99	10,463	2045/1/21
MEX 5.75% 10/12/10	5.75	80	94	9,976	2110/10/12
MEX 6.05% 01/11/40	6.05	130	166	17,560	2040/1/11
MEX 6.75% 09/27/34	6.75	50	68	7,224	2034/9/27
MEX 7.5% 04/08/33	7.5	10	14	1,483	2033/4/8
MEX 8.3% 08/15/31	8.3	30	44	4,678	2031/8/15
PANAMA 4.5% 05/15/47	4.5	200	254	26,912	2047/5/15
PANAMA 6.7% 01/26/36	6.7	40	58	6,219	2036/1/26
PANAMA 8.875% 09/30/27	8.875	60	86	9,147	2027/9/30
PANAMA 9.375% 04/01/29	9.375	20	30	3,273	2029/4/1
PERU 4.125% 08/25/27	4.125	10	11	1,241	2027/8/25
PERU 5.625% 11/18/50	5.625	90	146	15,518	2050/11/18
PERU 6.55% 03/14/37	6.55	20	30	3,259	2037/3/14
PERU 8.75% 11/21/33	8.75	30	51	5,396	2033/11/21

銘柄	利率 (%)	期		末	
		額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
PHILIP 10.625% 03/16/25	10.625	20	28	3,016	2025/3/16
PHILIP 6.375% 10/23/34	6.375	100	146	15,456	2034/10/23
PHILIP 9.5% 02/02/30	9.5	160	264	27,981	2030/2/2
REPHUN 5.375% 02/21/23	5.375	80	88	9,336	2023/2/21
REPHUN 5.375% 03/25/24	5.375	10	11	1,213	2024/3/25
REPHUN 5.75% 11/22/23	5.75	20	22	2,423	2023/11/22
REPHUN 7.625% 03/29/41	7.625	50	89	9,460	2041/3/29
ROMANI 5.125% 06/15/48	5.125	20	24	2,625	2048/6/15
ROMANI 6.125% 01/22/44	6.125	40	54	5,808	2044/1/22
ROMANI 6.75% 02/07/22	6.75	100	107	11,390	2022/2/7
RUSSIA 12.75% 06/24/28	12.75	170	292	30,948	2028/6/24
RUSSIA 4.25% 06/23/27	4.25	200	226	23,903	2027/6/23
RUSSIA 4.375% 03/21/29	4.375	200	231	24,496	2029/3/21
RUSSIA 7.5% 03/31/30	7.5	204	236	25,035	2030/3/31
URUGUA 4.125% 11/20/45	4.125	40	48	5,144	2045/11/20
URUGUA 4.5% 08/14/24	4.5	30	32	3,479	2024/8/14
URUGUA 4.975% 04/20/55	4.975	40	54	5,793	2055/4/20
URUGUA 5.1% 06/18/50	5.1	90	124	13,134	2050/6/18
URUGUA 7.625% 03/21/36	7.625	20	31	3,350	2036/3/21
合 計				489,043	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 489,043	% 91.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	43,012	8.1
投 資 信 託 財 産 総 額	532,055	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(530,673千円)の投資信託財産総額(532,055千円)に対する比率は99.7%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=105.66円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年10月12日現在
(A)資 産	535,066,174円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	38,070,140
公 社 債(評価額)	489,043,217
未 収 入 金	3,011,134
未 収 利 息	4,899,628
前 払 費 用	42,055
(B)負 債	3,390,830
未 払 金	3,013,266
未 払 解 約 金	377,564
(C)純 資 産 総 額(A-B)	531,675,344
元 本	356,867,465
次 期 繰 越 損 益 金	174,807,879
(D)受 益 権 総 口 数	356,867,465口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,898円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年10月11日 至 2020年10月12日
(A)配 当 等 収 益	23,306,228円
受 取 利 息	23,307,079
支 払 利 息	△851
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	4,114,797
売 買 益	20,082,562
売 買 損	△15,967,765
(C)そ の 他 費 用	△392,685
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	27,028,340
(E)前 期 繰 越 損 益 金	145,110,210
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	50,956,981
(G)解 約 差 損 益 金	△48,287,652
(H) 計 (D+E+F+G)	174,807,879
次 期 繰 越 損 益 金(H)	174,807,879

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は356,901,215円、期中追加設定元本額は113,551,240円、期中一部解約元本額は113,584,990円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

SMT 米ドル建新興国債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり) 356,867,465円

お知らせ

該当事項はありません。